上伊那アルプス米だより

平成２１年５月７日発行
ＪＡ上伊那米穀課

JA 上伊那の南部地区の育苗センターでは４月８日から 29 日まで水稲の播種作業が行われ、宮田村の 3 ヵ所のサブセンターには、播種して 3 日目の発芽苗が連日運ばれてきてハウスに並べられ管理されています。田植えは**５月 10 日から 25 日頃が最盛期**となります。

ハウスへ発芽苗を並べています

サブセンターハウスの生育中の苗

2009 年は全量が減農薬米に！

東春近は 257 名で **12,281 俵**、宮田村は 300 名 **12,000 俵**で合計 **24,281 俵**の出荷計画となりました。

直播でも減農薬栽培にチャレンジ！

宮田村では直播での減農薬栽培が拡大しています。およそ 12ｈａ程度となる見込みで４月 27 日から５月６日まで播種が行われ、順調に発芽しています。

やまぶどうとりんごと中央アルプス

どんどん進む直播作業